



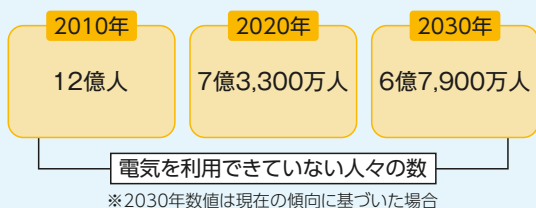
目標7

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

目標内容は、すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。

世界の現状

日本ではコンセントに繋がれば電気がつきますが、世界では調理をするために薪を焚いたり、夜にロウソクを灯したり、電気を利用できていない生活をしている人が、約7億人もいます！



●世界の再生可能エネルギーの導入率
世界で使われているエネルギーのうち、再生可能エネルギーを使って作られたものは、全体の17.5%です。



●主要国の発電電力量に占める再エネ比率の比較 2019年度



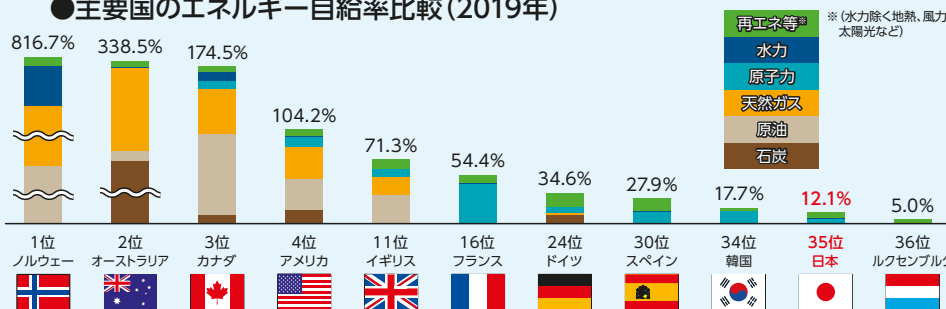
(出所: 国連広報センター持続可能な開発目標(SDGs)報告2022)

(出所: 経済産業省資源エネルギー庁日本のエネルギー 2021年度版「エネルギーの今を知る10の質問」)

日本及び沖縄の現状

日本は世界的にみても多くエネルギーを消費している国なのですが、エネルギー自給率は12.1%しかなく、他の国と比べるととても低くなっています。エネルギー自給率が低いということは、他の国に頼らざるを得ないということで、国際情勢の影響などを受け、安定してエネルギーを確保することが難しいことを意味します。

●主要国のエネルギー自給率比較(2019年)



他国の戦争で電気代が上がって大変だ。それもエネルギー自給率の低さが関係しているんだ。



(出所: 経済産業省資源エネルギー庁日本のエネルギー 2021年度版「エネルギーの今を知る10の質問」)

私たちにできる事!

- 日本や他の国のエネルギー状況に興味を持ち、未来のエネルギーについて考えてみる。
- コンセントを抜いたり、電化製品の主電源をこまめに切る(節電)。
- 公共交通機関をできるだけ使うことやアイドリングストップを心掛ける。
- 環境に優しい再生可能エネルギーを選ぶ。



お問い合わせ: 恩納村SDGs推進事務局(企画課内) ☎966-1201 ✉sunna.sdgs@gmail.com



恩納村のSDGs
取組情報